

ひめじ子ども国際交流スクール 2025

姫路市内在住の小学6年生を対象とした連続講座です。国際交流や多文化共生に関する様々な活動に取り組みます。今年は、7月から11月までのおよそ5か月間実施しました。



第1回では、オリエンテーションの後、「もっと姫路を知ろう」で、姫路の名産品や姫路城をはじめとした観光名所について教えていただきました。

第2回「姫路の地場産業体験」「オーストラリアってどんな国?」で、姫路の革産業について学び、革細工体験でオリジナルノートを作りました。姫路市の海外姉妹都市オーストラリア・アデレード市出身のALTから、オーストラリアの動物や気候、人気のスポーツなどについて教えていただきました。



第3回は、アデレード市小学生とのオンライン交流でした。スクールの参加者は英語で、アデレード市小学生は日本語で自己紹介をしました。じゃんけんとコインの表裏を当てるゲームで一緒に遊びました。なかなか勝負がつかず、何度も繰り返しじゃんけんをして盛り上ぎました。

第4回は、「大阪・関西万博へ行こう」です。閉幕まで1ヶ月を切り、大混雑の中での訪問でした。姉妹都市シャルルロア市があるベルギーのパビリオンからご招待いただき、記念品もいただきました。

ほかにも、フランスとオーストラリアのパビリオンにも行くことができました。





第5回は、「食から考える多文化共生」ワークショップでした。世界の3人に1人は、宗教や信条などの理由で食べられないものがあるそうです。日本語が分からなくても、どんな材料がその食品に入っているか分かるように示したピクトグラムやハラルマークなどについて教えていただきました。

第6回は、ひめじ国際交流フェスティバルでした。初めに姫路や世界に関するクイズに挑戦した後、フェスティバルに繰り出して世界の料理や歌、踊りを楽しみました。



第7回は、「姫路市の海外姉妹都市・姉妹城」と「国際交流員と英語で遊ぼう！」です。今年の夏に海外姉妹都市である韓国・昌原市とオーストラリア・アデレード市を訪れた派遣生の代表者が、現地での体験談を披露しました。その後、スコットランド出身の国際交流員スミス ケッセンさんと一緒に英語を使ったゲームをして楽しみました。特に Hangman という遊びでは大いに盛り上りました。

第8回は最終回、成果発表会です。午前中に準備とリハーサルをして、午後に本番です。これまでのスクールの活動で発見したことや学んだこと、将来の目標などを発表しました。観客席からは大きな拍手が上がりました。その後、修了証書授与があり、25名が修了しました。

このスクールで得た知識や経験を活かして、これからの中学校生活にも積極的に取り組んでほしいと思います。

